

令和5年度 予算のポイント

令和4年度3月補正予算を含む13ヵ月予算

「人・まちを守り 未来へつなぐ」予算



久留米市

目次

	ページ		ページ
1 . 令和5年度予算編成の方針	… 2	6 . その他の主な新規項目	… 57
2 . 予算の規模	… 4	7 . 主な見直し項目	… 58
3 . 一般会計予算	… 5		
4 . 財政状況	… 9		
5 . 令和5年度の主な事業			
安心・安全のまち	… 11		
活力のあるまち	… 23		
生き生き生活・活躍できる共生のまち	… 37		
行政サービスのデジタル化	… 53		

1. 令和5年度予算編成の方針

▶ 市政運営方針

「安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生きと生活・活躍できる共生のまち」を実現する

▶ 重点施策

◆ 繰り返されてきた浸水災害の克服

安心・安全な暮らしに不可欠な水害対策を着実に前に進め、市民の暮らしを守ります。

◆ ウィズコロナに対応した地域社会・経済の活性化

感染症対策と両立した社会経済活動の回復を後押しし、活力にあふれた地域社会を実現します。

◆ 急激な少子化や人口減少への対応

結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶え、次世代に選ばれるまちを実現します。

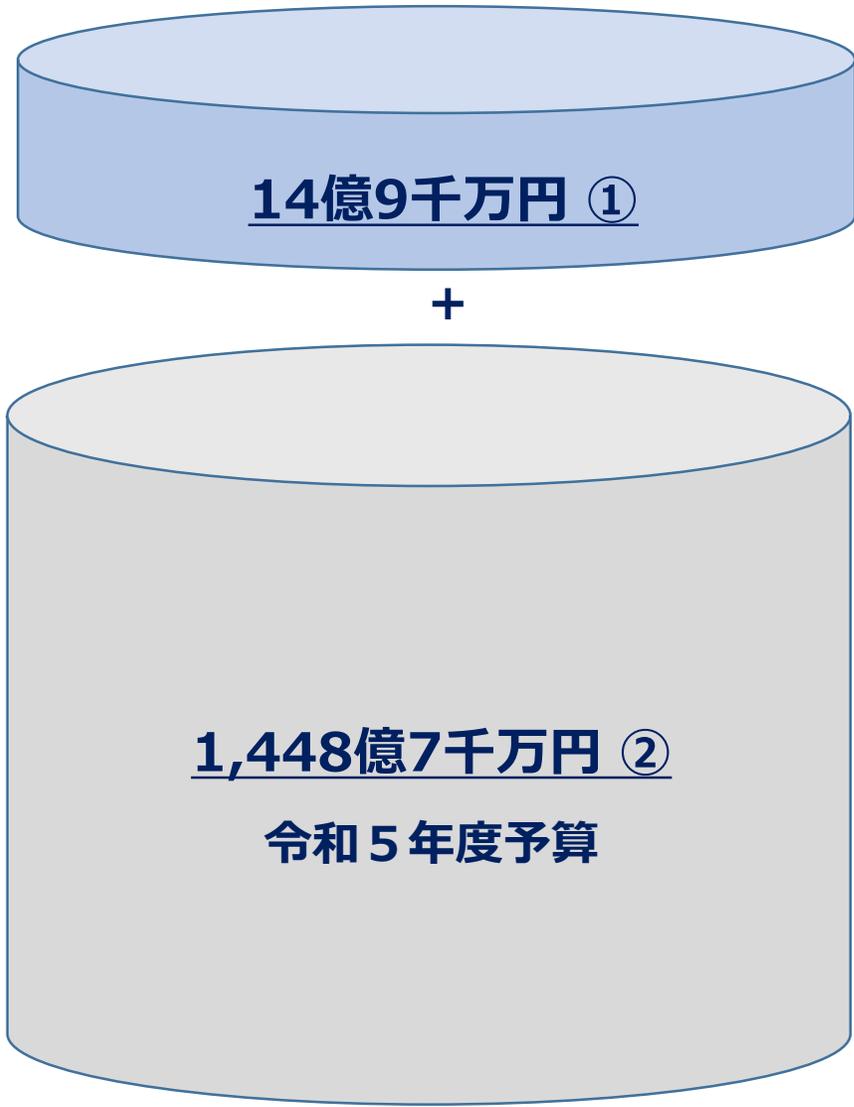
◆ 未来を支える人づくり

未来を担う子どもや若者に寄り添い応援するとともに、全ての人々が自分らしく暮らせるまちを実現します。



「人・まちを守り 未来へつなぐ」予算

国の補助金など有効な財源を最大限活用し、13カ月予算を編成



国の補正予算等を活用し、令和5年度予算から前倒した3月補正予算事業

- 送迎用バス安全管理支援事業
- 水田・園芸農業等総合対策事業
- 地域商業支援事業（プレミアム商品券）
- 学校施設整備事業
- 道路・公園、農地防災など社会基盤整備関連 など

① + ② = 1,463億6千万円

2. 予算の規模

会計別予算総括表

(単位:千円,%)

区 分		令和5年度 予算額(A)	令和4年度 予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		275,592,000	268,721,000	6,871,000	2.6
一 般 会 計		144,870,000	146,320,000	▲ 1,450,000	▲ 1.0
特 別 会 計	国民健康保険事業	33,283,000	33,297,000	▲ 14,000	0.0
	競輪事業	33,215,000	25,868,000	7,347,000	28.4
	卸売市場事業	379,000	390,000	▲ 11,000	▲ 2.8
	市営駐車場事業	89,000	73,000	16,000	21.9
	介護保険事業	28,652,000	27,970,000	682,000	2.4
	農業集落排水事業	285,000	276,000	9,000	3.3
	特定地域生活排水処理事業	240,000	239,000	1,000	0.4
	後期高齢者医療事業	5,100,000	4,759,000	341,000	7.2
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	139,000	137,000	2,000	1.5
	産業団地整備事業	1,279,000	65,000	1,214,000	1,867.7
	住宅新築資金等貸付事業	0	47,000	▲ 47,000	皆減
計		102,661,000	93,121,000	9,540,000	10.2
公営企業会計					
	水道事業	8,164,000	8,032,000	132,000	1.6
	下水道事業	19,897,000	21,248,000	▲ 1,351,000	▲ 6.4
計		28,061,000	29,280,000	▲ 1,219,000	▲ 4.2

3. 一般会計予算

○ 令和5年度一般会計の予算規模は、**1,448億7千万円**

区分	令和5年度	令和4年度	増減	伸び率
一般会計	1,448億7千万円	1,463億2千万円	▲14億5千万円	▲1.0%

増減要因 《予算分析》 令和5年度予算額、()内は、対前年度増減額・伸び率を表します。

歳入

- **市税**は、個人・法人市民税の増を見込み、**増加**
416億6千万円 (4億7千万円・1.1%)
- **地方交付税**は、普通交付税の増を見込み、**増加**
226億6千万円 (7億6千万円・3.5%)
- **国庫支出金**は、新型コロナウイルス感染症対策の負担金や、子育て世帯生活支援特別給付金に伴う補助金の減などを見込み **減少**
296億5千万円 (▲11億3千万円・▲3.7%)
- **寄附金**は、ふるさと久留米応援寄附金の減などを見込み **減少**
24億5千万円 (▲6億円・▲19.5%)
- **諸収入**は、貸付金元利収入の減などを見込み**減少**
65億7千万円 (▲14億2千万円・▲17.8%)
- **市債**は、臨時財政対策債の減などを見込み、**減少**
81億7千万円 (▲2億8千万円・▲3.3%)

歳出 (性質別)

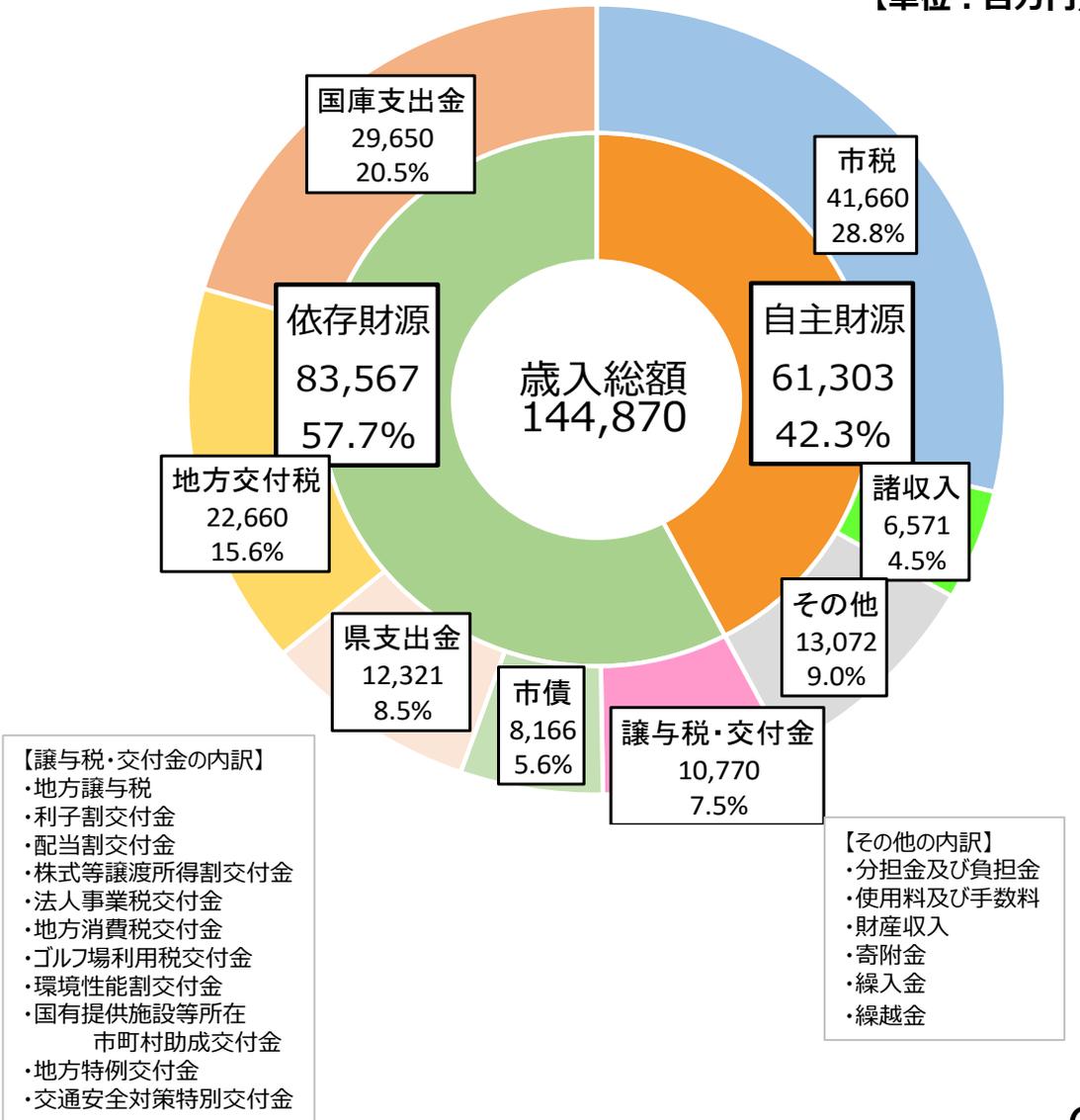
- **物件費**は、新型コロナウイルス感染症対策の減などに伴い、**減少**
235億2千万円 (▲11億4千万円・▲4.6%)
- **扶助費**は、日中活動給付費や居住支援給付費の増などに伴い、**増加**
453億3千万円 (14億6千万円・3.3%)
- **積立金**は、ふるさと久留米応援基金積立金の減などに伴い、**減少**
25億7千万円 (▲5億8千万円・▲18.5%)
- **貸付金**は、制度融資の減などに伴い、**減少**
50億7千万円 (▲16億円・▲24.0%)
- **普通建設事業**は、障害者福祉施設整備促進事業や中心市街地再整備事業の増などに伴い、**増加**
94億8千万円 (8億2千万円・9.5%)

一般会計歳入

(単位:千円,%)

区 分	令和5年度予算額		令和4年度予算額		対前年度 伸 率
	金額	構成比	金額	構成比	
1 市税	41,660,003	28.8	41,190,803	28.1	1.1
2 地方譲与税	854,092	0.6	874,056	0.6	▲ 2.3
3 利子割交付金	18,000	0.0	21,000	0.0	▲ 14.3
4 配当割交付金	407,000	0.3	214,000	0.1	90.2
5 株式等譲渡所得割交付金	178,000	0.1	250,000	0.2	▲ 28.8
6 法人事業税交付金	789,000	0.6	899,000	0.6	▲ 12.2
7 地方消費税交付金	7,925,000	5.5	6,818,000	4.7	16.2
8 ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.0	8,000	0.0	0.0
9 環境性能割交付金	94,000	0.1	106,000	0.1	▲ 11.3
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	116,000	0.1	116,000	0.1	0.0
11 地方特例交付金	321,000	0.2	285,000	0.2	12.6
12 地方交付税	22,660,000	15.6	21,899,000	15.0	3.5
13 交通安全対策特別交付金	60,000	0.0	65,000	0.0	▲ 7.7
14 分担金及び負担金	753,753	0.5	786,888	0.5	▲ 4.2
15 使用料及び手数料	2,491,141	1.7	2,489,708	1.7	0.1
16 国庫支出金	29,650,571	20.5	30,776,112	21.0	▲ 3.7
17 県支出金	12,320,774	8.5	12,333,877	8.4	▲ 0.1
18 財産収入	366,046	0.3	530,188	0.4	▲ 31.0
19 寄附金	2,450,723	1.7	3,045,972	2.1	▲ 19.5
20 繰入金	6,710,404	4.6	6,872,264	4.7	▲ 2.4
21 繰越金	300,000	0.2	300,000	0.2	0.0
22 諸収入	6,570,493	4.5	7,992,632	5.5	▲ 17.8
23 市債	8,166,000	5.6	8,446,500	5.8	▲ 3.3
うち臨時財政対策債	1,566,000	1.1	2,750,000	1.9	▲ 43.1
合 計	144,870,000	100.0	146,320,000	100.0	▲ 1.0

【単位：百万円】

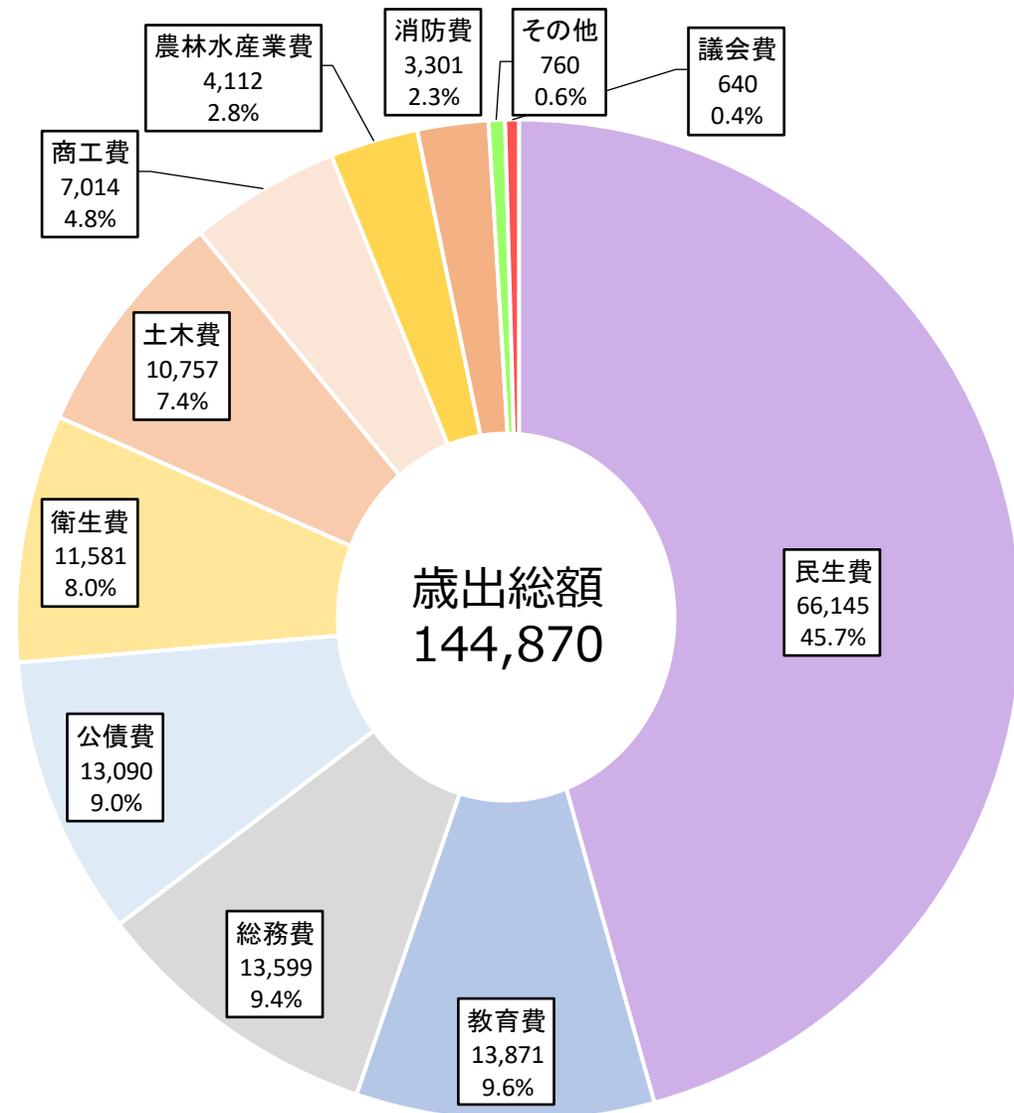


一般会計歳出（目的別）

【単位：百万円】

(単位:千円,%)

区 分	令和5年度予算額		令和4年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	640,226	0.4	637,431	0.4	0.4
2 総務費	13,599,435	9.4	14,279,387	9.8	▲ 4.8
3 民生費	66,144,503	45.7	64,303,102	43.9	2.9
4 衛生費	11,581,120	8.0	13,404,205	9.2	▲ 13.6
5 労働費	246,711	0.2	260,851	0.2	▲ 5.4
6 農林水産業費	4,112,031	2.8	3,984,360	2.7	3.2
7 商工費	7,013,987	4.8	8,586,280	5.9	▲ 18.3
8 土木費	10,756,471	7.4	10,717,241	7.3	0.4
9 消防費	3,301,068	2.3	3,320,710	2.3	▲ 0.6
10 教育費	13,871,060	9.6	12,839,135	8.8	8.0
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0.0
12 公債費	13,090,280	9.0	13,474,190	9.2	▲ 2.8
13 諸支出金	13,106	0.0	13,106	0.0	0.0
14 予備費	500,000	0.4	500,000	0.3	0.0
合 計	144,870,000	100.0	146,320,000	100.0	▲ 1.0



【その他の内訳】

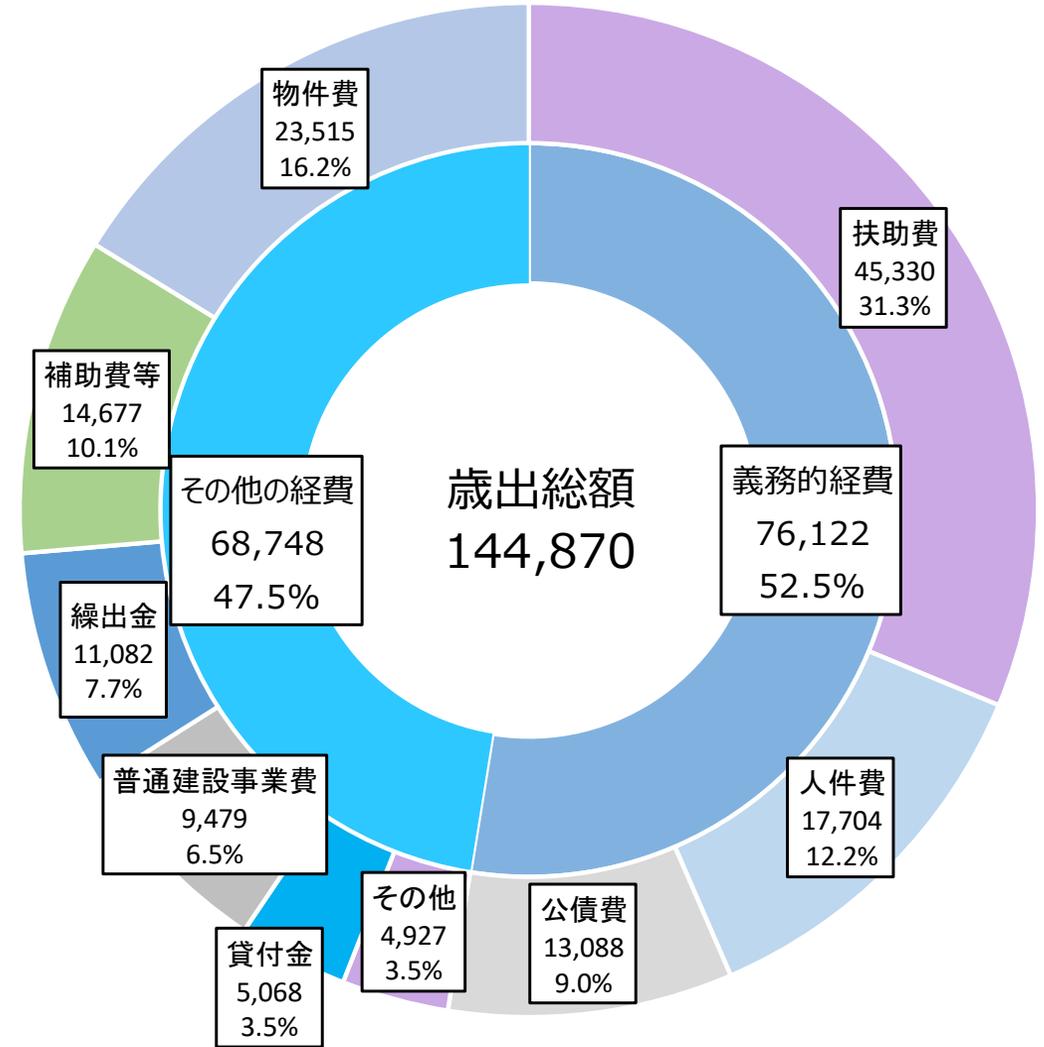
- ・労働費
- ・災害復旧費
- ・諸支出金
- ・予備費

一般会計歳出（性質別）

（単位：千円，％）

区 分	令和5年度予算額		令和4年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
人件費	17,704,362	12.2	17,342,285	11.9	2.1
物件費	23,515,052	16.2	24,657,307	16.8	▲ 4.6
維持補修費	1,710,478	1.2	1,643,882	1.1	4.1
扶助費	45,329,731	31.3	43,870,242	30.0	3.3
補助費等	14,676,930	10.1	15,156,984	10.4	▲ 3.2
公債費	13,087,959	9.0	13,471,869	9.2	▲ 2.8
積立金	2,565,390	1.8	3,148,447	2.1	▲ 18.5
投資及び出資金	151,482	0.1	276,469	0.2	▲ 45.2
貸付金	5,067,880	3.5	6,663,880	4.6	▲ 24.0
繰出金	11,081,881	7.7	10,928,528	7.5	1.4
普通建設事業	9,478,853	6.5	8,660,105	5.9	9.5
補助事業	3,898,537	2.7	3,192,274	2.2	22.1
単独事業	5,580,316	3.8	5,467,831	3.7	2.1
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	0.0
予備費	500,000	0.4	500,000	0.3	0.0
合 計	144,870,000	100.0	146,320,000	100.0	▲ 1.0

【単位：百万円】



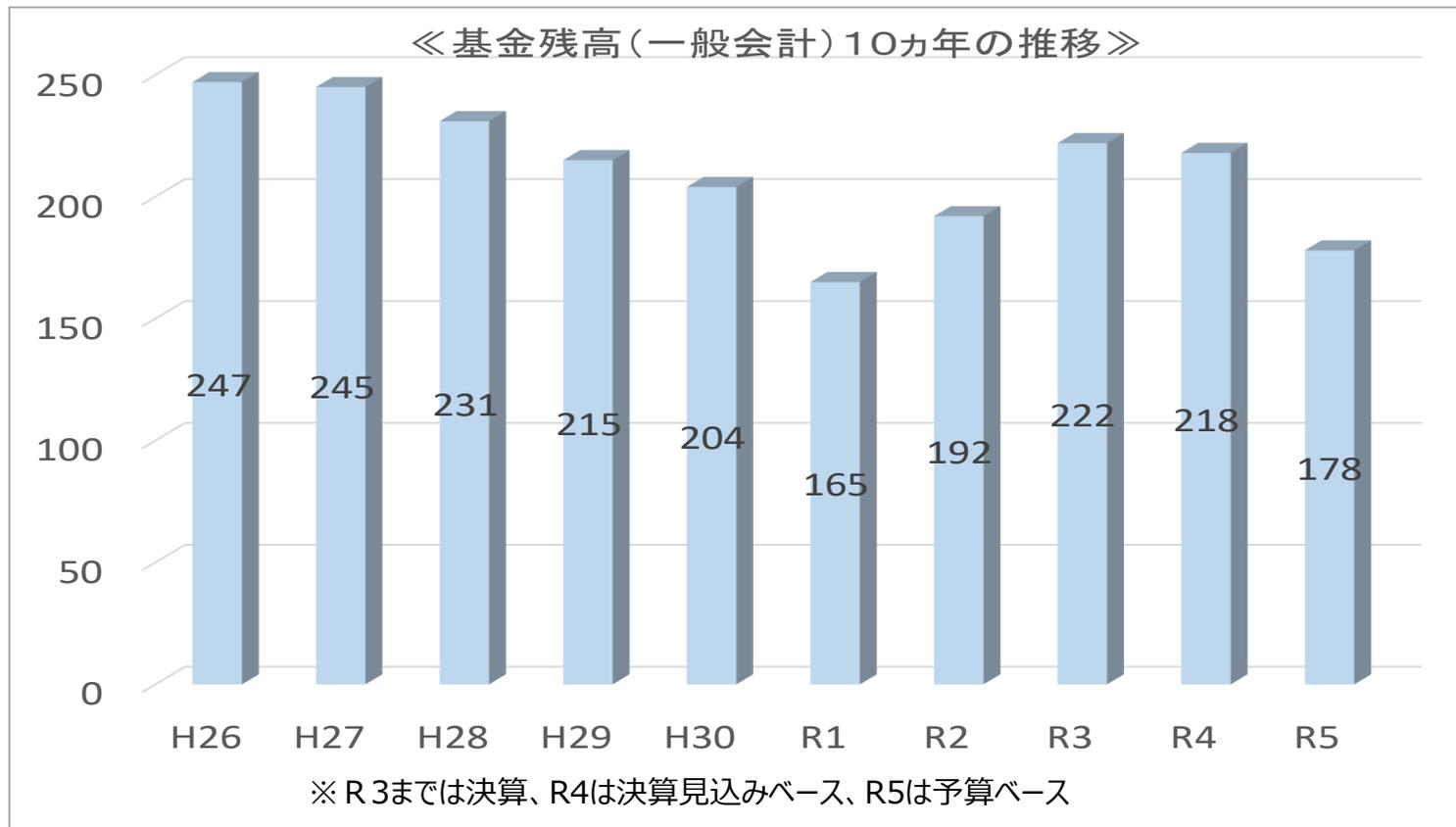
【その他の内訳】

- ・維持補修費
- ・積立金
- ・投資及び出資金
- ・災害復旧事業
- ・予備費

4. 財政状況

①基金の状況

(単位：億円)



※令和5年度予算：主要4基金30億円の取り崩し。

項目	4年度末残高見込	5年度積立額	5年度取崩額	5年度末残高見込
基金合計	217億8千万円	25億8千万円	65億7千万円	177億9千万円
うち主要4基金	141億円	7千万円	30億円	111億7千万円

令和5年度予算時点における主要4基金※の活用額は、30億円としています。

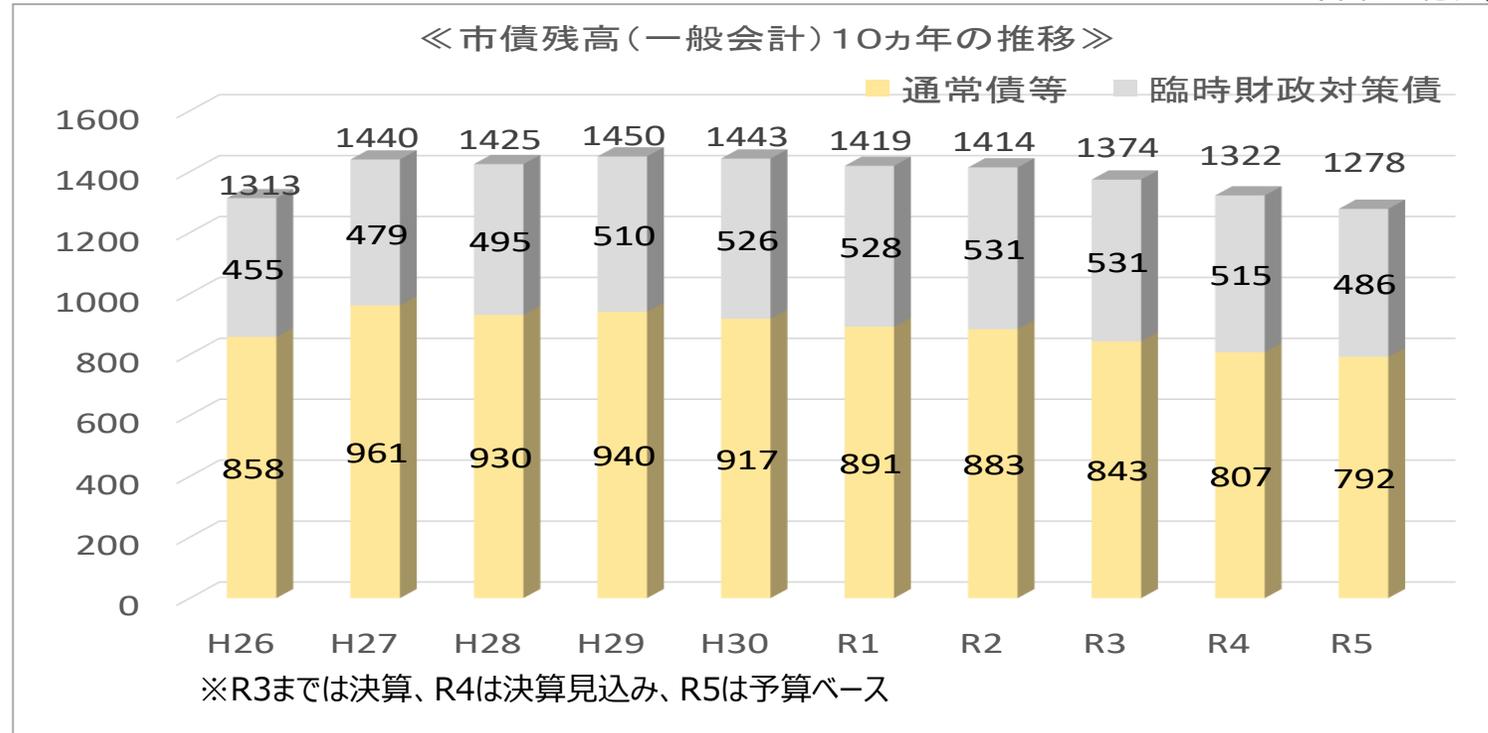
なお、決算時点での基金取り崩し額が極力少なくなるよう、予算執行においてはさらなる創意工夫を図り、事務事業の経費節減に努めます。

また、市債の発行にあたっては、交付税措置のある有利な地方債から優先的に活用し、可能な限り実質的な市債残高を抑制するよう努めます。

※主要4基金とは、財政調整基金・都市建設基金・減債基金・土地開発基金のことです。

②市債の状況

(単位：億円)



※令和5年度末の市債残高見込は、市民一人あたり約42.3万円。

※臨時財政対策債を除く負担は、市民一人あたり約26.2万円。

なお、通常債等は合併特例債など地方交付税による財源措置があるものも含まれます。

※令和5年2月1日人口 301,805人で算定。

◇地方債区分ごとの借入状況

項目	4年度末残高	5年度借入額	5年度償還額	5年度末残高見込	地方債区分			
					4年度予算	5年度予算	増減	
市債	1,322億1千万円	81億7千万円	125億5千万円	1,278億3千万円	通常債等(建設地方債)	57億円	66億1千万円	9億1千万円
うち臨時財政対策債※	515億2千万円	15億6千万円	44億7千万円	486億1千万円	臨時財政対策債	27億5千万円	15億6千万円	▲11億9千万円
差引通常債等など	806億9千万円	66億1千万円	80億8千万円	792億2千万円	合計	84億5千万円	81億7千万円	▲2億8千万円

※臨時財政対策債…形式的には自治体が地方債を発行するが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で全額措置されるため、実質的には交付税の代替財源とみることができる。

安心・安全のまち

繰り返される浸水災害への対策は最重要課題です。ハード・ソフト両面から対策を進め、安心安全な暮らしを実現します。また、暮らしの中の安全対策や、インフラ施設の適切な維持管理と長寿命化による快適な都市環境の確保に取り組めます。

流域治水の推進

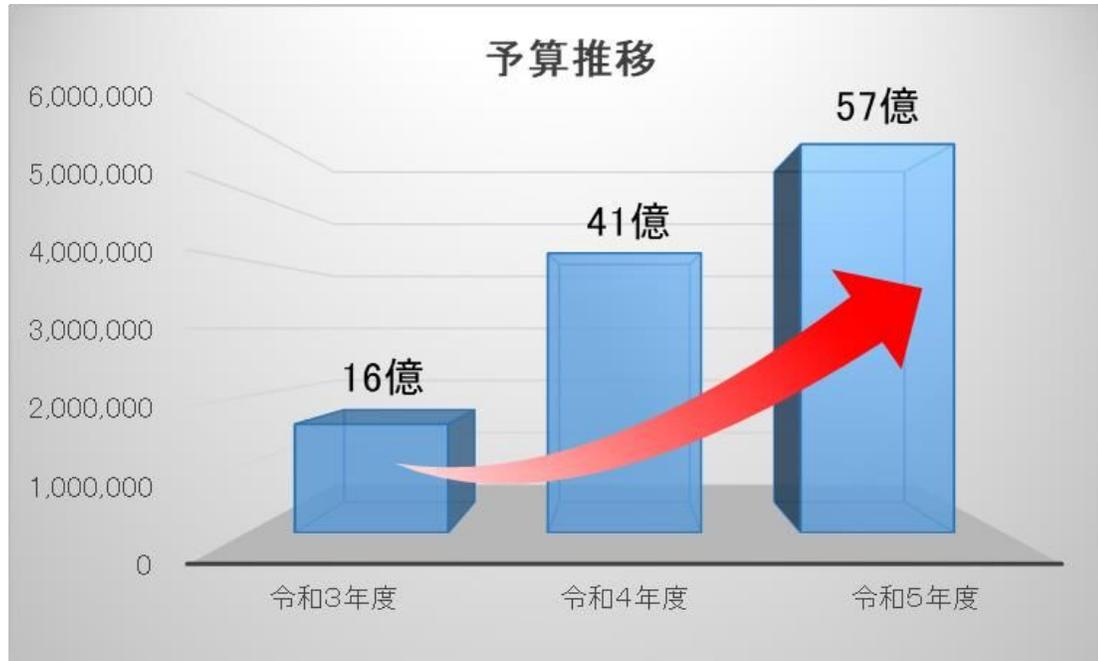
流域治水推進事業

[3月補正予算含む・下水道事業会計含む]

5,702,203千円

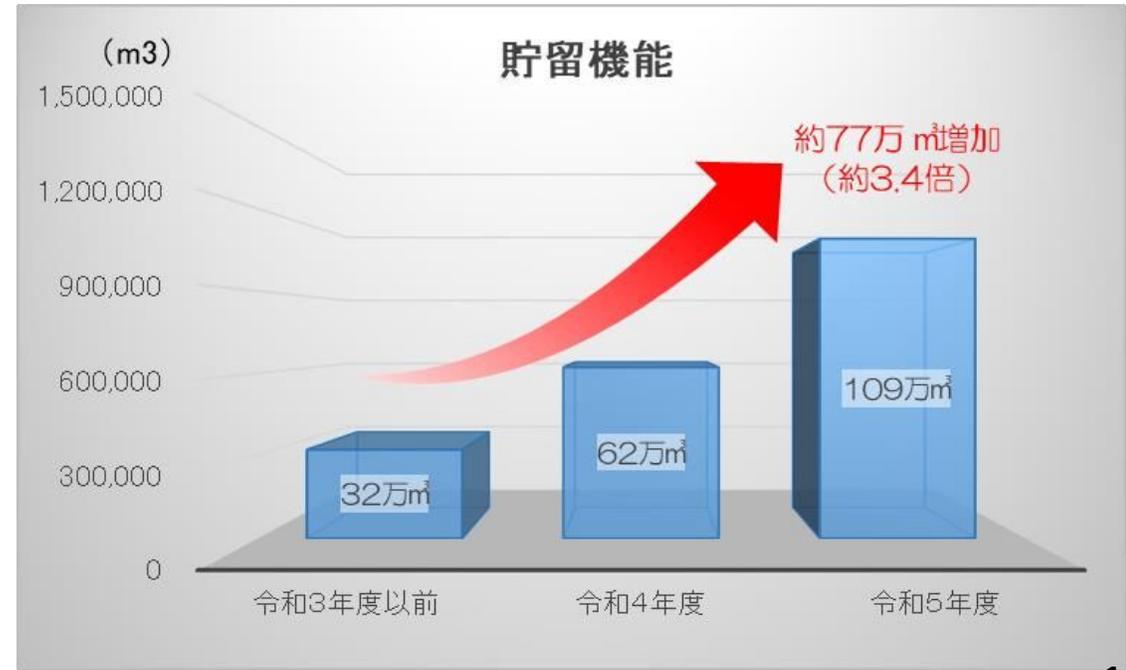
予算を重点配分

令和4年度より予算額を**約16億円**増額し、引き続き最重要課題である浸水対策に取り組めます。



貯留機能が大幅増加

令和3年度以前に比べて令和5年度は貯留機能が**約3.4倍**に強化される予定です。



流域治水の推進 — 浸水被害軽減対策 —

総合内水対策計画等の推進 〔3月補正予算含む・下水道事業会計含む〕 **3,657,950千円**

▶ 浸水被害を軽減するため、金丸川・池町川、下弓削川・江川、大刀洗川・陣屋川及び筒川流域でハード整備を進めます。

【金丸川・池町川流域浸水対策】 1,426,700千円
 ・雨水幹線・ポンプ設備等

【下弓削川・江川流域浸水対策】 1,329,300千円
 ・久留米大学貯留施設、御幣島公園貯留施設等
 ※上記施設はR 5年度完成予定

【大刀洗川・陣屋川流域浸水対策】 138,500千円
 ・新川水門設計、長池川根固め等

【筒川流域浸水対策】 763,450千円
 ・篠山排水ポンプ増設、筒川護岸かさ上げ等



久留米大学貯留施設施工状況



篠山排水ポンプ増設箇所

流域治水の推進 — 農業用施設の整備・改修による対策 —

農業用施設整備

・クリーク浚渫など [3月補正予算含む]

954,886千円

▶ クリークの先行排水やため池の低水位管理のほか、浚渫や樋門の改修など、農業用施設を活用した治水対策に取り組めます。

○ **流域湛水減災対策事業** 535,224千円

・クリーク浚渫・樋門樋管改修 376,224千円

【貯水堀（城島地区）】

● **新** 貯水堀設計業務委託（2箇所） 60,000千円

● **新** 県営事業負担金（2箇所） 11,900千円

○ **防災重点農業用ため池浚渫事業** 138,300千円

防災重点農業用ため池の浚渫作業を計画的に進めます。



貯水堀のイメージ



ため池浚渫の状況

流域治水の推進 — 協働の取り組みによる治水対策の推進 —

協働による治水対策の推進 〔下水道事業会計含む〕

27,320千円

▶ 市民・地域・企業・行政が連携して、流域治水対策の取り組みを進めます。

● **「皆で流域治水！」** 5,600千円

協働による排水路の浚渫などの取り組みを市内各所に展開します。

【実施時期】R5年5月

【実施場所】7箇所 旧久留米市地域（2箇所）

各総合支所地域（5箇所） ※詳細は調整中



協働による浚渫作業の様子

● **田んぼダムの促進** 10,140千円

取り組み団体 24団体見込

(R4年5団体、R5年新規19団体見込)



田んぼダムの取り組み状況

○ **止水板等設置補助金** 10,500千円

○ **貯留タンク設置補助金** 1,080千円

総合的な危機管理の強化

防災対策強化事業

57,789千円

▶ 防災行政無線の更新や避難所環境の整備を行い、防災力の強化を図ります。

新 防災行政無線（IP無線）の更新 16,626千円
携帯電話と無線が一体となった多機能型無線を導入します。

新 備蓄用オストメイトトイレの購入 396千円

○ 防災啓発品の充実 1,029千円
地域での自主防災活動の活性化と市民の防災意識の向上のため、啓発用DVD等を充実させます。

拡 ペット同伴専用避難所 1,438千円
ペット同伴避難所を1カ所から最大3カ所に増やします。



ペット避難所

暮らしの安全対策の推進

セーフコミュニティ推進事業

12,875千円

- ▶ 安心して生活できる安全なまちを目指し、けがや事故を予防するセーフコミュニティ活動を推進します。令和5年度は3回目の国際認証取得に向けて取り組みます。

- | | |
|-------------------|---------|
| ○ 認証取得に向けた本審査、認証式 | 7,550千円 |
| ○ セーフコミュニティ推進支援業務 | 1,100千円 |

主なスケジュール
 6月：認証申請
 8月：本審査
 12月：認証取得

セーフコミュニティとは

「身の回りで起こるけがや事故は、予防することができる」という考え方に基づき、市民・行政・関係機関などが連携して、様々なデータを用いながら「安全で安心なまちづくり」に取り組む地域のことです。



セーフコミュニティ公式ロゴマーク

● 新 高齢運転者の交通事故防止対策事業

22,594千円

- ▶ 高齢運転者による交通事故を防ぎ、安心・安全なまちづくりを推進するため、運転免許を自主的に返納した、または期限切れ失効を選択した高齢者の皆さんに、申請にもとづき交通系ICカードを交付します。

○ 支援品 22,000千円

○ 啓発に要する経費
550千円

項目	内容
申請できる方	令和5年4月1日以降に運転免許を返納又は失効した75歳以上の方
対象人数	1,100人（見込み）
支援品	2万円相当のnimocaまたはSUGOCA

暮らしの安全対策の推進

● 新 送迎用バス安全管理支援事業 [3月補正予算]

47,378千円

- ▶ 子どもの車内への置き去り事故を防止するため、安全装置の導入を図るとともに、関係職員への研修を実施します。

○ 安全装置の導入支援 46,378千円



施設等	台数
保育所等	35
学童保育所届出施設	6
障害児通所支援事業所	200
特別支援学校等	27

○ 関係職員研修 1,000千円

脱炭素・循環型社会の構築

ゼロカーボンシティ久留米形成事業

3,367千円

- ▶ 2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにするという目標に向けて、事業者や市民の脱炭素の取り組みを進めます。

● 新 脱炭素経営推進補助金

566千円

事業者の脱炭素経営を促進するため、環境認証制度の登録や建築物の脱炭素化等に向けた支援を行います。

○ ZEH化推進補助金

2,000千円



久留米市環境部庁舎設置の太陽光パネル

👉 ZEHとは

「Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）」のことで、高い断熱性能や省エネルギー機器と太陽光発電システム等を用いて、正味のエネルギー収支ゼロを目指す住宅のこと。

上津クリーンセンター更新事業

185,019千円

- ▶ 令和10年度稼働開始に向け、整備事業者の選定や建設予定地内の建物の解体等を行います。



現在の上津クリーンセンター

- **基本設計・事業者選定アドバイザー業務** 32,000千円
- **建設予定地内の建物の解体等** 71,900千円
- **建設予定地の整地等** 73,002千円



老朽空家等除却促進事業

66,482千円

▶ 周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれがある老朽危険空家等の除却を進めます。

○ 老朽危険空家等除却促進事業費補助金

35,750千円

補助額：1件あたり650千円

○ 空き家実態調査業務

26,012千円

新 空き家実態調査業務委託

24,512千円

老朽危険空家等所有者調査等業務委託 1,000千円



老朽危険空家